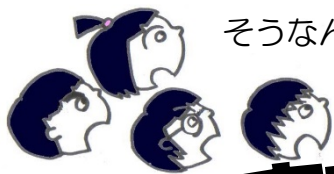


2020年度も、何とかやるぞ～!



そうなんだ…

今だからこそ、学びが必要だと思うのよ!



東京の性教育実践研究会

支援者や教員はもちろん、当事者や保護者の思いなどに寄り添いながら、多面的に包括的に性教育を考えていきます。「性と生」は人間関係の学びの基本です。一緒に語り合しましょう!

第46回 11月7日(土) 午後1:30~3:30

☆内容：コロナ感染広がりの中で

— 肢体不自由学校で子どもたち・保護者たち・支援者たちは —

新型コロナは、世界中すべての人間に恐怖をもたらせました。だからこそ同時に改めて様々なことを振り返り考え続けていくことが重要なのだと思われました。私たちが続けてきた性教育実践研も、再開します!

今回は、このコロナ禍の中での肢体不自由校の実践を報告してもらいます。

「障害児・者と性」の課題を現場の実践から学び合い、今の社会状況との中で意味や価値を考え合える時間にできればと考えています。

☆今回は初めて zoom での実践研とします

参加を希望される方は、下記に事前申し込みをお願い致します。

URL: <https://forms.gle/ohYV2aBR1syvEXnW8>

E-mail: tabigeinin20@gmail.com

○締め切りは、11月5日とさせていただきます。

○やり方等、わからない場合は相談に応じます。お気軽にお声かけください。

○当日の発信会場は、「More Time ねりま」をお借りする予定です。



もっと知りたい!



主催：東京の性教育を進める会

後援：都教組障害児学級部・都障教組

連絡先：永野 佑子 (03-3930-5128)

永田三枝子 (090-5515-6949)